

ART 工 (タクミ) の道

この頃本を一気読みできなくなりました。退屈な本ではなく興味がある内容の本なのですが、途中で頭が休みたいという信号を出してきます。読む粘りのようなものが失われてきて、その現象は読書だけでなく他の分野にも伝染(?)してきています。これを良いとか悪いとか言っているのではなく、何故かという疑問の提示を自分にしているわけです。まだ引退してひなたぼっこで居眠りが仕事のお年寄りになりたくないというのが本音です。

先日「本の虫」を自称している私とあまり年齢の違わない女性とお話しをする機会があり、気づいた次第です。この人はまだまだ旺盛な読書欲があるようですので、「歳のせい」で粘りがなくなったという言い訳を自分に適用したくはありません。また、読書する時に限らず何かを仕上げようとしている時の粘りを取り戻したいのです。

作業を途中で投げ出さない粘りによって得られるものは熟練です。これを巧みな技、つまり「匠」と一言で言います。別の字に「工」というものもあります。

工 (タクミ) という字は 90° 回転させるとなんと「H」になるのです。その上更にこの字は何と「エイチ」と読むのです。また工という字は漢字でもありカタカナでもあります。カタカナでも知恵の恵という字の読み音に通じます。この恵という字もまた天の贈り物という意味です。びっくりしますよね。工を英語で言うとやはり一言で「ART」と言います。

工・ART が高い水準に達し、美や粋として花開くまでの過程を見てみましょう。まず「才」が必要です。これは「何々をしたい」という欲求と始めようという意思決定の原因となっているもので、「好きこそものの上手なれ」という言葉はそういう意味だと思います。才能というものは誰でも頂いているものですが、何が得意かは人によって異なります。また多芸多才から一芸で一筋に励む人とこれも様々です。

さて、才能を英語ではズバリ、GIFT と言います。贈り物という意味です。日本語でも賜物という言葉があります。目下の者からの贈り物は賜物とは言いません。ですから勿論「天」からの賜物です。至高の英知を持つ天から贈られた才能を花開かせる過程がその「人生の目的」であると私は解釈しています。

さて次なるステップは技の鍛錬とノウハウの蓄積です。いっぱい練習するという事です。方式を知っていても体はそのようには動いてくれません。私の場合には頭が動いてくれません。そこで、たゆみない練習が必要となるのですが、これは最初に「それをしていて楽しい、他の何も意識にのぼらず気が付くと何時間も何日も経っている」というような陶酔あるいは三昧というご褒美があることで続けられることだと思います。途中非常に険しい道になっても続けられるのはこのご褒美の記憶ではないかと思えます。私にも経験があります。この場合は字分け三昧です。面白いほどに次々と新しい発見と気づきがありました。これ自体がご褒美です。

技の鍛錬の次にくるものは蓄積です。蓄積には記録が必要です。せっかく何かうまいやり方を覚えても少し休んでいたら忘れてしまったり、もっと効率のよいやり方があるのに、最初に覚えたのと同じやり方を続けていて時間を無駄にしたりすることがあります。段取りを記録すると効果的な種類の作業をしている人たちにはお勧めです。絵や図形入りのノートに覚書がびっしり書き込まれている名工たちの遺産を弟子たちが宝物のように大切にしている例はいくつもあります。

次は培養です。これは一旦手放して、客観的に見ているという過程です。これはマンネリや独りよがり回避するのに必要な過程で、工・ARTISTがPLATEAU（プラトー・停滞期。何かを習得する際に進歩が一時的に止まって、横ばいの状態になること）と呼んでいる時期です。この時には他の道の達人の技を見る（陶芸家なら絵画や書を見るなど）とか、まったく関係ないこと（釣り、園芸、ハイキングなど）をのんびりするとかして過ごす方が良いそうです。そうするとまた練習に戻って行けますが、この時に多くの人が「以前とは違う」自分の技に気づくそうです。

そこで最後に起きるのが発酵です。停滞期によって十分に醸成されたので発酵となったわけです。円熟期という訳です。香り高い文章とか作品とか芸という批評をよく目にしませんか？

さて、発酵が進みますと消化吸収によって得たものが無くなり、更に次の「仕込み」が始まります。これが次の水準への道程の始まりです。

私の場合は今どこにいるのかと言うと消化吸収期にいるのだと思えます。この後に次の仕込みを始めることになるのです。

小田野先生のご著書をこの度発行する仕事が終わりに、すこし疲れてしまってい

る時なのでしょう。でもこの間にも読みこんだ内容の消化吸収は行われている訳です。冒頭で「何故かという疑問」に対する答えがここで出たので気持ちはすっかり安らぎました。

仕事がマンネリ状態の方、目的意識が消えつつある方、燃え尽き症候群の方、自分がひっかかっている箇所を見つけてみたらどうでしょう。

- 1 才能・GIFT 違うことしていませんか？
- 2 決意・COMMITMENT 情熱ややる気です。
- 3 鍛錬・PRACTICE 工夫することです。プロ意識です。
- 4 蓄積・ACCUMULATION 忘れないように頭やノートに記録することです。
- 5 培養・CULTIVATION 息抜きしていますか？焦りは禁物です。
- 6 発酵・FERMENTATION 香り高い成果を楽しんでください。
- 7 消化吸収 ASSIMILATION リラックスタイムです。そして次なるステップへの準備段階です。

2012.8.24